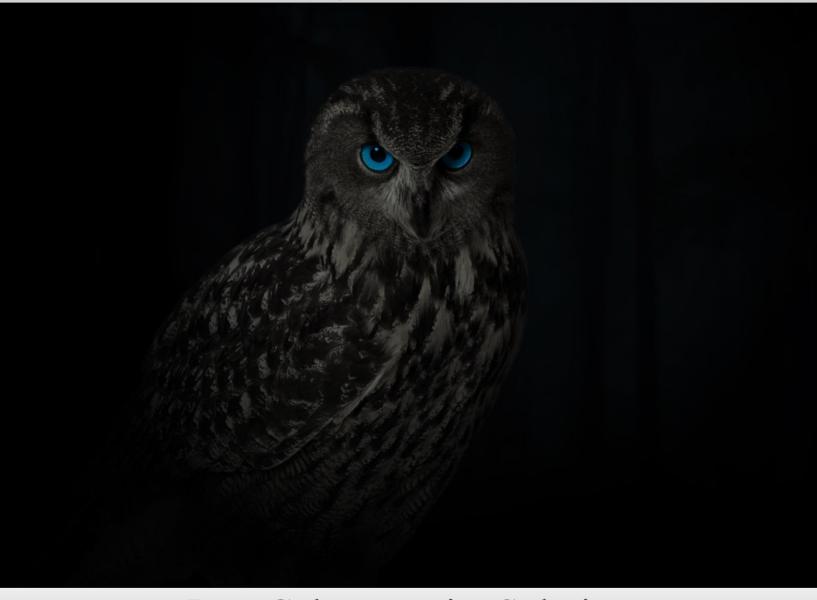


Build a Cyber-Secure World



Best Cybersecurity Solution



最先端の独自暗号化技術で 不正アクセスリスクの根本解決を・・・

GLAUX・CODEは よりシンプルに よりスマートに セキュリティ問題を解決します。

個人・法人、導入規模の大小を問わず 最高品質のセキュリティソリューションをご提供します。

SOLUTION - 2 Server Protection

「GLAUX・CODE」の技術を用いて サーバー間の通信を保護します。 これにより内部サーバーが連鎖的に 攻撃されることを防ぎます。

PROTECT

SOLUTION - 3 Encryption Wrap

「GLAUX・CODE」の技術で暗号化されたデータは攻撃者による 悪意を持った閲覧・編集を行うことが 不可能となります。

SOLUTION - 1 Signal Protection

「GLAUX・CODE」の技術を導入 することで端末の通信を保護します。 これによりデータ通信による情報の 外部漏洩を防ぐことが可能となります。



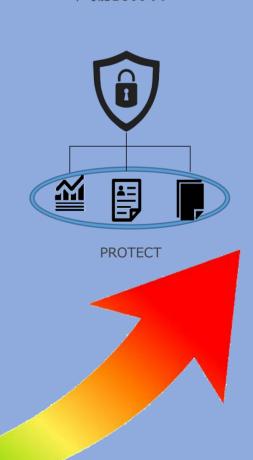












3つのセキュリティテクノロジーで創造する GLAUX・CODEのセキュアな世界



Build a Cyber-Secure World

GLAUX - CODE

GLAUX・CODEは独自の暗号化技術により既存技術では克服不可能な課題を解決します。

「企業や個人がハッキング被害に恐怖することなくセキュアな環境でネットワークが利用できる未来」 それこそがGLAUX・CODEの目指す世界です。

シンプル・低コスト・高品質を叶える 最先端サイバーセキュリティソリューション

SOLUTION - 1

Signal Protection

- 外部漏洩防止技術 -

"GLAUX GATE" と "GLAUX CLIENT"が支える

情報外部漏洩防止ソリューション

①サーバー間通信暗号化技術

サーバーに「GLAUX GATE」というライブラリファイルを設置します。

GLAUX GATEでは通信の暗号化と復号を自動で行う為、ユーザーは意識することなく セキュアなデータ通信を実現できます。

GLAUX・CODEの基礎技術を応用しているため中間者攻撃を受けても被害は発生しません。



②端末間通信暗号化技術

ユーザー端末に「GLAUX CLIENT」というアプリをインストールします。

GLAUX CLIENTがインストールされた端末では、通信の暗号化と復号を自動で行う為、

ユーザーは意識することなくセキュアなデータ通信を実現できます。

また、GLAUX CLIENTのメッセージ送信機能を活用することで、プロテクト環境下でのデータファイルの送受信が可能となります。

GLAUX・CODEの基礎技術を応用しているため中間者攻撃を受けても被害は発生しません。



③サーバー端末間通信暗号化技術

「GLAUX GATE」が設置されたサーバーと、「GLAUX CLIENT」がインストールされた端末間の通信について通信の暗号化と復号を自動で行う為、ユーザーは意識することなくセキュアなデータ通信を実現できます。

GLAUX・CODEの基礎技術を応用しているため中間者攻撃を受けても被害は発生しません。



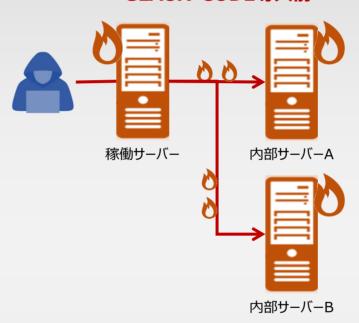
SOLUTION - 2

Server Protection

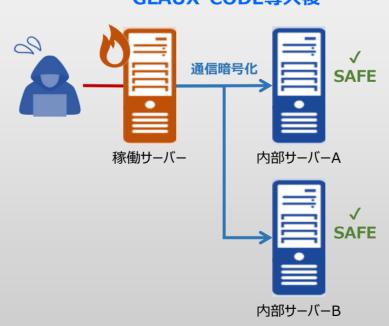
- 内部サーバーへの不正侵入防止技術 -

Server ProtectionではGLAUX・CODEの技術を用いて内部サーバーを連結することで、万が一不正アクセスが発生しても内部サーバーへの不正侵入を防止します。これにより内部サーバーの連鎖的なハッキング被害を防ぎ、被害を最小限に止めることが可能です。

GLAUX·CODE導入前



GLAUX·CODE導入後



GLAUX・CODE導入環境下では、連結サーバーを増やす程にセキュリティが向上します。 サーバーが複数台になれば、稼働サーバーの自動監視、自動修復も可能となります。

SOLUTION - 3

Encryption Wrap

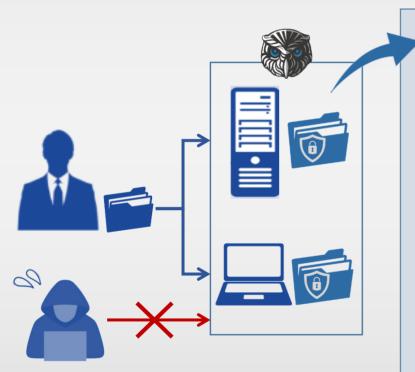
- 機密情報暗号化技術 -

Encryption WrapはGLAUX・CODEの独自技術によりあらゆるデータファイルを暗号化します。

GLAUX・CODEのプロテクト環境下では、万が一不正アクセスを受けたとしても 攻撃者に内部データを閲覧されることはありません。

また、悪意を持った編集を行うことも不可能となります。

GLAUX・CODEのプロテクト環境下であれば、ファイルは拡張子を変更しないまま 暗号化されるので、ユーザーは業務効率を毀損することなく機密情報のセキュリティを 担保することが可能です。



Encryption Wrapの特徴

①ユーザーに依存しないセキュリティ環境の構築 端末側では感覚的な操作で暗号化が可能です。

端末側で暗号化を失念してもサーバー側で監視を行い、 未暗号化ファイルの自動検出及び通知を行います。

②優れたユーザビリティ

拡張子を変更することなく暗号化を実行しますので、作業効率を落とすことなく業務の継続が可能です。

③暗号化状態での業務遂行が可能

一般的な暗号化技術では暗号化ファイルを一時的に 平文化し、その平文ファイルを読み込みますが、 Encryption Wrapは暗号化されたファイルを直接 読み込むことで情報漏洩リスクを排除しています。

4 最高品質の機密性能

万が一情報が外部に漏れても、GLAUX・CODEがインストールされていない環境での復号は不可能です。

ユーザーのセキュリティ意識には大きな個人差があります。

GLAUX・CODEはユーザーリテラシーの高低に関わらず

<u>最高品質のセキュリティ環境を自動構築します。</u>

既存技術とGLAUX・CODEの機能比較

■機能比較

内容	既存技術	GLAUX·CODE	備考
データファイル複製・修復	0	0	既存技術、GLAUX・CODE共に自動複製・自動修復は可能
データファイル閲覧防止	×	0	既存技術でもデータ暗号化は出来るが復号・閲覧が可能 GLAUX・CODEプロテクト環境下では独自の暗号化技術により復号が不可能
データファイル編集防止	×	0	既存技術でもデータ暗号化は出来るが復号・編集が可能 GLAUX・CODEプロテクト環境下では独自の暗号化技術により復号が不可能
サーバー連鎖型攻撃防止	×	0	既存技術では稼働サーバーがハッキングされると連鎖的に内部サーバーが 攻撃を受ける可能性が高い GLAUX・CODEプロテクト環境下では連鎖型サーバー攻撃が不可能
サーバー間通信暗号化	×	0	既存の通信暗号化技術は復号が可能 GLAUX・CODEプロテクト環境下では独自の暗号化技術により復号が不可能
端末間通信暗号化	×	0	既存の通信暗号化技術は復号が可能 GLAUX・CODEプロテクト環境下では独自の暗号化技術により復号が不可能
サーバー、端末間通信暗号化	×	0	既存の通信暗号化技術は復号が可能 GLAUX・CODEプロテクト環境下では独自の暗号化技術により復号が不可能

GLAUX・CODEは既存技術の課題を根本解決する 最新のサイバーセキュリティソリューションです

拡大するGLAUX・CODEのセキュアな世界



関連会社を含めて全社適用したい



限定部署や限られた役職にだけ 導入したい



外注先のセキュリティ対策が不安



フリーランスで受注しているが、 セキュリティ知識に自信がない



自社業務に適応したオリジナルの セキュリティ対策を講じたい



外部記憶媒体の盗難・紛失による 情報漏洩が不安





株式会社ジャパンエクスチェンジ https://jpx.jp

製品お問合せ



HP: https://glaux-code.com Mail: info@glaux-code.com